

夏の夜に
線こう花火
あせぬぐう

友部小4年(当時)
小松崎 新

支部だより ひがし

第176号

(令和7年)
発行日 2025年9月18日
発行 笠間市社協東支部
編集 広報委員会
印刷 有限会社 テクノプラン

7月3日の暑い日、蔵の町で有名な栃木市にいつてきました。今回は、今年度発足予定の「つながる会」の一員としての参加で、福祉バス定員の制限があるため、協力させて頂きました。

昨年までとは違い、気分的にもゆつくりと楽しむ事もでき、また今年度の支部役員や女性部員たちの、和気あいあいとした姿を見る事もできて、とてもよかったです。



蔵の町を散策



新生姜ミュージアムの前で記念撮影

「楽しかった！」 女性部研修

蔵の町では、ボランティアの方の案内で、熱中症に注意しながら昔ながらの街並みを散策、昼食後岩下の新生姜ミュージアムや道の駅しもつに寄り帰路につきました。

動きを応援できる人達の集まりで、本年7月7日に発足しました。



団体の部
準優勝(東支部A:後列左)、3位(鴻寿会C:後列右)
優勝(柿橋長寿会B:前列)



個人の部(男性)(女性)
優勝・準優勝・3位の皆さん



ガマの油売り口上

背中に声援を受けて

6月18日(水)、東支部第4回輪投げ大会が、高齢者クラブ及び一般応募の皆様を合わせ70名の選手が参加して、友部公民館体育室で盛大に開催されました。審判長の「試合開始!」の合図で、皆さん一斉に戦闘モードに

変身です。飛び交う輪そして声援と拍手の中、熱戦が繰り広げられました。今年もスコア集計はパソコンを使用し、スピーディーに実施されました。スコア集計の間参加者の皆様には、「お役に立ち隊」による「筑波山ガマの油売り」の口上で楽しんで頂きました。暑い中での大会になりましたが、皆様には特にトラブル等もなく、和気あいあい楽しい交流の場となりました。(藤枝 耕平)

第4回 輪投げ大会開催!

【大会結果】

◎団体の部

- 優勝 柿橋長寿会B
- 準優勝 東支部A
- 3位 鴻寿会C

◎個人の部(男性 敬称略)

- 優勝 小林 秀男(鴻寿会)
- 準優勝 富施 信行(東支部)
- 3位 藤田 嘉昭(柿橋長寿会)

◎個人の部(女性 敬称略)

- 優勝 藤枝きよ子(サロンde五平)
- 準優勝 岩田 正子(柿橋長寿会)
- 3位 大塚 典子(西内郷ほのぼの会)



講師の話に真剣に聞き入る受講者

この講習会は、「立哨」や「防犯パトロール」等において、地域の子どもの見守り活動に、2年に1回東支部が開催しているものです。

今回は6月1日(日)に地域福祉センターA館において開催、立哨を担当している女性部の皆さんを中心に、32名の方々が参加されました。

笠間警察署交通係長の栗原修一様を講師にお招きし、横断歩道での「横断旗」を使っている正しい誘導の仕方と、立哨番者の安全を守るための大切さの実例を学び、講師の話にうなずきながら真剣にメモを取る姿が印象的でした。

参加者一人ひとりの関心の高さがうかがわれ、実りある講習会となりました。

通学路の
立哨番者のための
安全講習会を
開催

サロン紹介 「サロンde五平」

7月14日(月)、台風の影響で雨が時々強く降る天候でしたが、サロンは開店していましたが、「いつもは20名を超えるお客様(?)」が集まるが、今日は台風の影響が15名が来店しています」と店長さんの説明がありました。店内ではすでにビーズを使った「サマリーズ」(俗称)作りに夢中です。「夢中になっている時が最高!」と言いたげな皆さんの表情が印象的でした。



責任者の話では、毎月皆さんで楽しめる色々なアイデアを凝らした内容にしているとの事。また立ち寄ってみたいサロンでした。(広報委員)

※サロンde五平は、五平公民館にて、毎月第2月曜日・午後1時30分から開催していますので自由にご来店ください。



皆さんの笑顔が印象的でした



生きがいシリーズ

私にとっての地域貢献

南友部 橋本 大輔

私は、笠間市消防団第一七分団(南友部)で、分団長を務めさせて頂いております。消防団は、本業を持ちながら「自らの地域は自ら守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の安心・安全を確保するために活動する団体で、非常勤の地方公務員として、消火活動を始め、災害対応や火災予防など地域防災の中核的な役割を果たしています。また、夜警による見回りやどんと焼き、芝焼きなどの地域での催し物への防火活動

など、地域に密着した活動を行っています。当分団には、約30年ぶりに新しいポンプ車が貸与され、最新の設備を搭載した車両の能力を十分に発揮できるよう、日々訓練等に励んでいます。ただ、年々市全体の団員数は減少しており、新たな団員の確保が課題となっています。このため、消防団の在り方について検討を重ね、活動が仕事や家庭の負担にならないような取り組みが行われ始めています。



消防団活動を通して、共通の志を持つ仲間の大切さと、それをサポートしてくださる地域住民や家族の在り方を感じることが出来ています。そして、今後そんな仲間が少しでも増えてくれることを期待しています。

健康体操と

懐かしきハーモニカ演奏

5月31日から6月28日にかけて、『ふれあい交流会』(これまでの「対話と食事会」)が開催されました。

全ブロック、シルバリーハビリ体操と「ハーモニークセラギ」の懐かしき演奏を心ゆくまで楽しみました。

*5/31(鴻巣新農村集落センター) 宮前鴻巣ブロック (55名)

*6/15(五平公民館) 五平ブロック (45名)

*6/22(社会福祉協議会) 柿橋ブロック (47名)

*6/28(地域交流センターともべ Tomo)

南友部ブロック (23名)



ハーモニカ演奏にうっとり(宮前鴻巣ブロック)



背伸びをしよう(南友部ブロック)



真剣に体操を(柿橋ブロック)



最後の打合せ(五平ブロック)

支部だより

副支部長 藤枝 和也

地域の皆様の温かいご協力のおかげで、これまでに安全講習会や輪投げ大会、ブロック別のふれあい交流会などを開催することができました。さらに10月には「ふるさとまつりバザー」や「グラウンドゴルフ大会」などが予定されています。

支部活動を実施するにあたっては、改めて地域福祉は「人と人とのつながり」の上に成り立っていることを実感しています。地域の皆様には今後とも温かいご協力をよりしくお願い致します。

編集あとがき

何かとストレスの多い日々ですが、草取りをしていると気が晴れます。

これは、「オキシトシン」という愛情ホルモンが、植物からだけでなく、土の匂いを嗅ぐことでも分泌されるからだそうです。

いつも応援していただいている「広報紙ひがし」も、気分が上がるような記事をお届けできたらと思います。これからもよろしくお願致します。(藤枝 徳子)



ヨーヨー釣りを楽しむ(五平盆踊り)